



あねたい はるじ 姉帯 春治 議員

問

松くい虫被害の防止策 対応と処理方法は

答

被害の早期発見に努め、適期に適正な除間伐を推進

松くい虫の被害があった場合の木材の処理方法ですが、県の「松くい虫被害対策推進大綱」により、被害の拡大を防止する総合的な被害対策を行うこととなります。これまでの例では、薬剤による燻蒸処理が行われて

議員 全国的に松くい虫(注)の被害が拡大していますが、被害防止の対策と、被害があった場合の木材の処理方法は。また、山林所有者が、今後アカマツを守っていく方法は。
町長 本町では、まだ被害が確認されていませんが、県や近隣市町村などと緊密に連携しながら、松くい虫被害の浸入を防止するため、巡回パトロールなどにより被害の早期発見に努め、適期に適正な除間伐を推進し、被害の未然防止に努める考えです。

(注)松くい虫とは「マツ材線虫病」が正式名称であり、この病気は、マツノザイセンチュウという体長約1ミリメートルの線虫によって松が枯れる伝染病です。

います。また、駆除処理を行う場合は、国や県の補助事業を導入し迅速に対応します。山林所有者がアカマツを守っていく方法ですが、松くい虫被害は、雪害木や風倒木などの弱った松に感染しやすいと言われています。定期的な山林巡視を実施していただき、国の森林整備事業を活用した適期に適正な除間伐を実施することにより、健全な森林を育成し、町と森林所有者が共に松くい虫被害の浸入防止に努めていきます。

問

地域防災計画 見直しの考えは

答

12月の完了に向け見直し作業中

議員 町民の「安全・安心」につながる対策について伺います。
① 町地域防災計画は、平成19年から修正がなく見直しが急務とされていますが、その対応策は。
② ドクターヘリの運航要請や町民の利用実績は。
③ 地域情報通信基盤システムを活用した高齢者等の見守り、買い物支援の福祉対策は。
④ 家庭内で聴くことができるFM音声告知放送機器、全家庭への設置は。
町長 ① 町地域防災計画の見直し作業に着手し、現在精査中の段階で、12月完了予定です。
② ドクターヘリの運航には、「救急現場出動」と「病院間搬送」の二つがあります。救急現場出動は、重症度により消防署が判断し、出動要請します。病院間搬送は、病院医師が、医学的見地か

ら緊急搬送が必要と判断した場合に、転院先病院との事前調整の上、運航要請します。ドクターヘリは昨年5月から運航し、県内ではこれまで盛岡広域管内の要請回数が一番多く、そのうち本町は36回要請し、最も多く活用しています。運航費用の個人負担は無料です。
③ 地域情報通信基盤を活用した高齢者等の見守りなどのシステムの構築は、国・県立大学・町内関係団体で構成するICT(情報通信技術)活用会議の中で検討予定です。将来需要を見据え、生活利便向上が図られるシステムづくりを検討します。
④ FM音声告知放送機器はこれまで400台購入し、さらに今回の補正予算で1200台予算計上しています。今後、早い機会に全家庭に設置するよう努力します。



しばた いさお 柴田 勇雄 議員

茶屋場田子線 本路線と並行し整備を検討

町長 茶屋場田子線の連絡道は、本路線の整備と並行して検討します。また、まちなか整備構想との整合性も図りながらの整備を考えます。

議員 新たに町道茶屋場田子線が整備されますが、並行する国道281号線と結ぶ連絡道が必要と考えます。その対応策は。
町長 町道葛巻浦子内線の浦子内入口(大明神)と大橋周辺の町道は、普通車両のすれ違いができず、岩の崩落箇所もあるなど大変危険な状況です。また、町裏線の葛巻保育園から大橋周辺までの町道と側溝が大変傷んでいます。その改修整備計画は。

浦子内入口と大橋周辺の拡幅計画は、茶屋場田子線の整備と並行して改良すべき重要路線と認識しています。大橋の架け替えの課題もあります。町裏線の改修整備は、排水側溝の整備も含め抜本的な道路改良の事業費が見込まれることから、町中心部の道路交通体系のあり方などを考慮しながら整備を進めます。

青刈橋周辺の整備計画は 早期の事業実施 厳しい状況

町長 青刈橋の整備工事は、本年度着手する予定です。主な整備内容は、両岸の石積みみの取付け擁壁の補強、コンクリート版の設置による床版の補強などです。なお、橋の補強を目的とする工事のため、青刈橋の周辺の道路工事は行わない予定です。

議員 青刈橋周辺の、今後の整備計画は。
町長 主要地方道一戸・葛巻線で、拡幅されずに残っている狭い道路箇所は改良整備には大規模な工事が予想され、多額の事業費が見込まれます。県では、早期の事業化は厳しい状況と考えており、今後の交通量の推移や県全体の道路整備の進捗などを踏まえながら検討



江刈地区での防災訓練



補強工事が予定される青刈橋(一戸町境)